

週間市場レポート (2019年12月23日~2020年1月3日)

1) 先週の市場動向

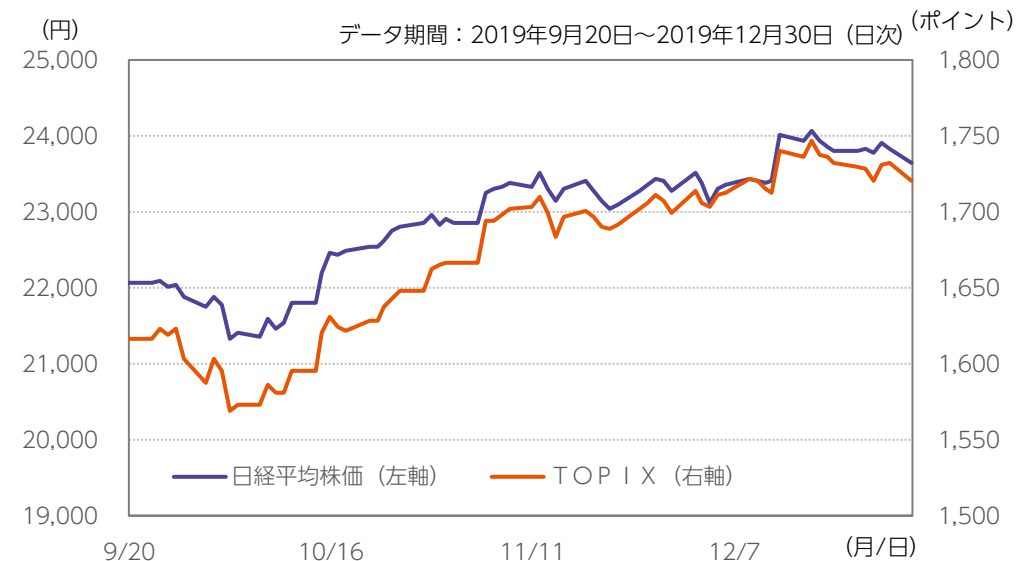
指数名	国	前々週末 2019/12/20	先週末 注) 2020/1/3	前々週末比 (%)
日経平均株価 (円)		23,816.63	23,656.62	▲ 0.67 ↓
TOPIX (東証株価指数)		1,733.07	1,721.36	▲ 0.68 ↓
ダウ工業株30種平均 (ドル)		28,455.09	28,634.88	0.63 ↑
S & P500種指数		3,221.22	3,234.85	0.42 ↑
ユーロ・ストックス50指数		3,776.56	3,773.37	▲ 0.08 ↓
S & P/ASX300指数		6,773.23	6,697.10	▲ 1.12 ↓
上海総合指数		3,004.94	3,083.79	2.62 ↑
MSCI AC アジア (除く日本)※		841.53	853.77	1.45 ↑
東証REIT指数		2,109.75	2,145.49	1.69 ↑
FTSE NAREIT All-Equity REIT 指数		772.20	774.64	0.32 ↑
ASX300 REIT 指数		1,593.30	1,576.00	▲ 1.09 ↓
グローバルREIT (除く日本)※		196.57	197.71	0.58 ↑
日本10年国債 (%)		0.01	▲ 0.01	▲ 0.03 ↓
米国10年国債 (%)		1.92	1.79	▲ 0.13 ↓
ドイツ10年国債 (%)		▲ 0.25	▲ 0.28	▲ 0.03 ↓
英国10年国債 (%)		0.78	0.74	▲ 0.04 ↓
ドル/円		109.44	108.09	▲ 1.23 ↓
ユーロ/円		121.35	120.49	▲ 0.71 ↓
英ポンド/円		142.25	141.51	▲ 0.52 ↓
豪ドル/円		75.51	75.13	▲ 0.51 ↓
フィラデルフィア半導体指数		1,853.87	1,853.98	0.01 ↑
WTI原油先物 (ドル)		60.44	63.05	4.32 ↑
CRB指数		185.04	186.90	1.00 ↑
アレリアンMLP指数		1,136.66	1,162.26	2.25 ↑

2) 日本の株式・債券市場

≪ 株式 ≫ (2019年12月23日~2019年12月30日)

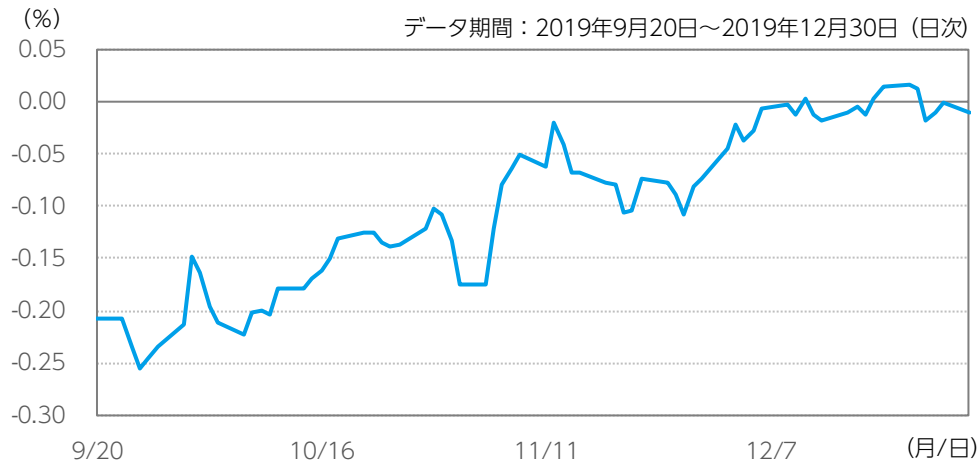
日本株式市場 (日経平均株価) は、前々週末 (12/20) 比で小幅に下落となりました。

米中貿易協議の第一段階合意など目先の材料出尽くし感やクリスマス休暇時期で市場参加者が少なかったこと、また、年末で積極的な売買を手控える投資家が多かったところから値動きに乏しい展開となりました。



≪ 債券 ≫ (2019年12月23日～2019年12月30日)

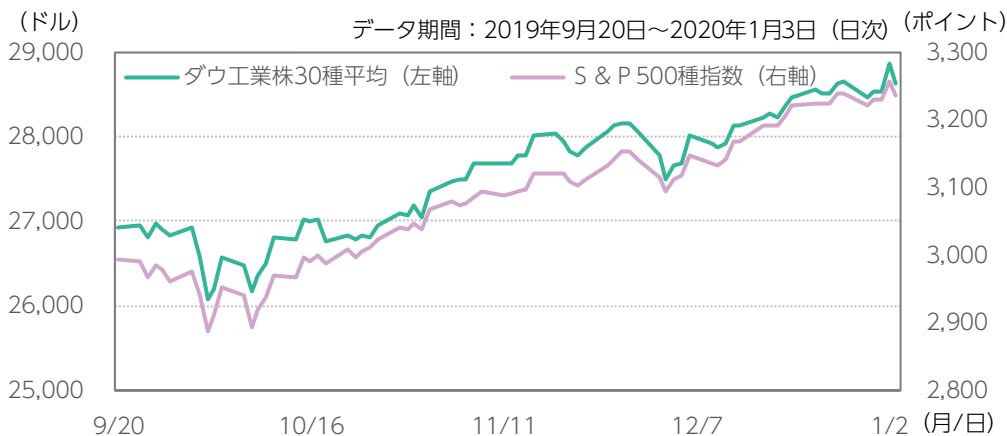
日本債券市場(10年国債金利)は、前々週末(12/20)比で低下となりました。米中貿易摩擦の懸念後退などを受け、債券は売られました(利回りは上昇)。年末には、国内株安と円高米ドル安の進行につれて債券は買いが優勢となり(利回りは低下)、ゼロ%近辺での値動きとなりました。



3) 米国の株式市場

≪ 株式 ≫ (2019年12月23日～2020年1月3日)

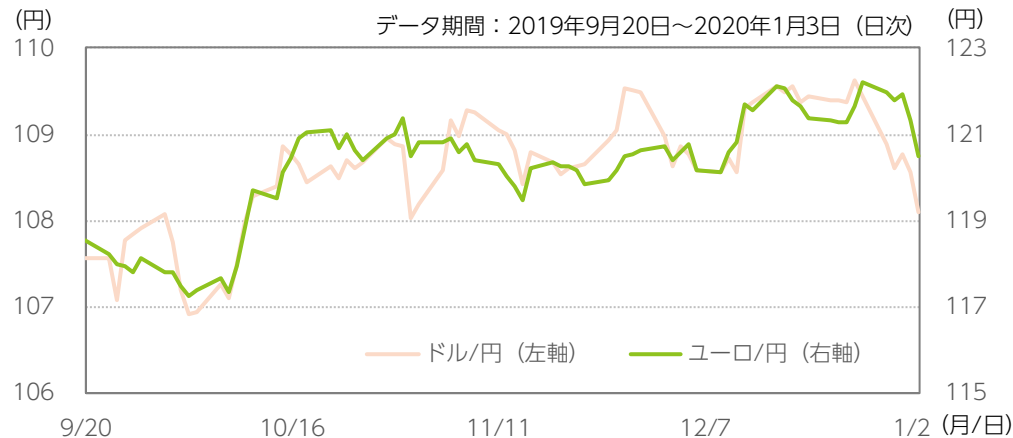
米国株式市場(NYダウ)は前々週末(12/20)比で小幅に上昇となりました。年末には中国による米国輸入品に対する関税引き下げの発表などが好感され史上最高値を更新したものの、米国軍のイラン革命防衛隊司令官殺害による中東の地政学リスクの高まりから下落に転じ、前々週末(12/20)比では小幅上昇にとどまりました。



4) 外国為替市場

(2019年12月23日～2020年1月3日)

米ドル/円相場は、前々週末(12/20)比で円高米ドル安となりました。中東の地政学リスクの高まりを受け、相対的に安全資産とされる円は買われる展開となりました。



5) 今週の見通しについて

中国による貿易協定の第一段階合意の署名への前向きな発言や、米国輸入品に対する関税引き下げの発表に見られるように、米中貿易摩擦に係る過度の懸念は後退しているものと思われます。一方で、米国軍によるイラン革命防衛隊司令官殺害により中東の地政学リスクは高まっていることから、今週の株式市場は日米両市場ともに上値が重い展開になるとみられます。

米中貿易協定の第一段階合意の署名は1月15日に予定されていますが、今後しばらくは、第一段階で合意された条件の履行と第二段階合意に向けた米中の交渉の動向や、中東情勢が注目されそうです。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>

**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120 - 762 - 506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>